

第11回 エコアクション21 全国交流研修大会in大阪

中央事務局の考え方等と大会総括
～3万件を目指して～



エコアクション21

一般財団法人持続性推進機構
エコアクション21中央事務局
森下 研

IPSuS



ガイドライン改訂の概略スケジュール(予定)

2017年	4～5月	新ガイドライン策定・公表
	5～6月	環境省主催 新ガイドライン説明会(全国8カ所程度)
	10月	ガイドライン改訂に伴う新制度公表
	10～11月	中央事務局による方針、理念の説明 新制度に基づく審査員研修、認定試験及び認定 新制度に基づく地域事務局説明
2018年	1～3月	新ガイドライン 事業者説明会(全国50カ所程度)
	4月	新ガイドライン 発効(移行期間は2年間)
		以後、未定(今後、検討)

環境省の普及推進施策

○環境省は、強力にエコアクション21の普及推進を押し進めています。

- ・ガイドラインの改訂
- ・ガイドライン改訂後の全国説明会
- ・Eco-CRIP補助事業（5回の無料訪問支援、取得に取り組む事業者への補助）
- ・エコアクション21の普及用パンフレット
- ・優良な取組を行う事業者の表彰（環境コミュニケーション大賞、環境人づくり企業大賞）
- ・優良産業廃棄物処理業者認定制度
- ・地球温暖化対策計画（閣議決定）
- ・グリーン化プログラムへの支援
- ・ロゴマークの新デザイン

参加事業者の募集

環境経営の専門家と一緒にCO₂削減とコスト削減に取り組んでみませんか？

- ・取引先から環境対策を求められている
- ・環境経営に興味がある
- ・経営力強化、組織の再活性化をすすめたい
- ・エコアクション21の認証を取得したい

けれども、何からはじめたらいいのかわからない…
そんな中小事業者は、ぜひご参加ください！

環境経営の専門家の支援を受けながら、環境マネジメントシステムを構築・運用

国の補助により、支援等に要する費用が無料に！

エコアクション21審査人の中から選ばれた環境経営の専門家「支援相談人」が、
 参加事業者の環境マネジメントシステムの構築を支援
 5回の戸別訪問支援によって、Eco-CRIPに取り組めます。支援等に要する費用は、
 規定の要件を満たせば、国の補助によって無料*です！

[参加無料]
募集開始
 平成28年 6月1日

お申込は、最寄りの担当地域事務所で承ります。6月1日以降、下記ウェブサイトにてプログラムの詳細、申込方法や担当地域事務所の情報等が公開されます。

[平成28年度Eco-CRIP補助事業専用ウェブサイト]

<http://www.ea21.jp/eco-crip-2016/index.html>

Eco-CRIPに取り組む中小事業者のメリット

国からの補助	Eco-CRIPの支援等に要する費用は、規定の要件を満たせば、国の補助によって無料*になります。
5つのステップ	Eco-CRIPは初めて環境経営に挑戦する中小事業者にも、無理なく取り組める内容で構成されています。
戸別訪問支援	専門家による5回の支援を自社で直接受けることで、環境マネジメントシステムの構築が、よりスムーズに進みます。
成果の見える化	CO ₂ 排出量(省エネ)や経費削減等を、具体的に把握することができます。
成果のPR	見える化の成果を環境報告書に取りまとめ、お客様・取引先へPRできます。

Eco-CRIPとは？

環境省が策定した環境マネジメントシステム「エコアクション21」をベースにした、CO₂削減に特化した簡素な環境経営システムです。[エコアクション21 CO₂削減プログラムの手引き]に基づき、事業活動に省エネルギー等の環境保全活動を組み込み、CO₂削減活動とコスト改善等によって、経営力の強化を図るプログラムです。
 参加する中小事業者は、無料で派遣される環境経営の専門家(支援相談人)と一緒に、環境省が策定した5つの手順を進めます。CO₂削減の改善効果や、環境活動の結果を「見える化」することで、環境保全と事業発展の両立を目指すことができます。

*国の補助を受けるためには、Eco-CRIPの目標を達成し、所定の条件を満たす必要があります。
 詳しくは、表紙の「参加事業者の要件」・「国庫金交付の要件」及び「申込にあたっての注意事項」をご参照ください。

新規事業者
獲得のための
施策

募集予定275に対して
申込数153件

参加事業者が
思うように
集まらない

第20回
**環境
 コミュニケーション
 大賞**

「環境活動レポート部門」
作品募集

環境省策定の中堅・中小事業者向け環境マネジメント・システム「エコアクション21」に基づき作成・公表される環境活動レポートを募集します！！

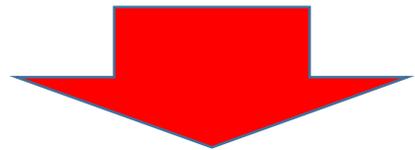
今年度の
 特長
 ・優良賞の表彰枠拡大
 ・第20回を記念して受賞ロゴマークを制定

エントリー開始 エントリー締切
10月4日 ▶ **11月8日**
※当日消印有効

驚って
 ご応募
 ください！

既存事業者
 のモチベー
 ションアップの
 ための施策

昨年度の応募者数
107件 / 7800
(1.4%)



応募事業者の
 数が増えない

第19回
大賞受賞 大栄環境グループ **株式会社GE**
 雑誌感覚のレポート誕生により、社内外でコミュニケーション活性化

大事にしている全員参加の環境教育
 当社は、循環型社会の構築を先導する企業となることをビジョンに掲げ、2004年に創業した若い会社ですが、安心・安全なリサイクル技術で地域の皆様とお客様に愛される企業NO1を目指し、日々努力しています。環境活動のなかでも、社員への環境教育を重視しています。当社のような業種では安全配慮は当然ですが、そこに全社員一人ひとりに環境配慮の意識が浸透することにより、社内で活性化し、何より自分の働く会社を誇りに思えるようになったことを嬉しく思います。ここに魅力を感じて入社する社員もいるくらいです。

若手の発案で応募。
 受賞を励みに環境活動に拍車かかる
 環境コミュニケーション大賞へは、エコアクション21のマンネリ化を打破するため、ある若手社員の発案で、再活性化プロジェクトが開始し、その一環で応募し始めました。若い社員から「雑誌を読むような感覚のレポート」作成が提案され、今の形になっています。最近はお客様に会社案内とセットでお配りし、好評をいただいています。大賞受賞により、私たちの環境取組が世間から高く評価されたことは、全社員に大きな自信と誇りとなりました。現場に笑顔が増えましたし、さらなる熱意をもって環境と安全活動に励んでいます。また、見学にお越しになるお客様との明るい話題作りにも役立っています。

環境活動レポート 2015

第19回環境コミュニケーション大賞 環境レポート部門大賞受賞
 株式会社GE 環境活動レポート2015年度版 (2015年5月発行)

評価のポイント

図や表、グラフ、写真をバランスよく活用し、読み手に理解してもらえよう工夫した活動レポート

エコアクション21環境ラリーなど、全員参加型の活動となるよう意識した取組事例を多く掲載

環境に優しい堺市！ もっと堺市のことを知ってほしいと思い、環境活動レポートでも素敵な名所を紹介しています。見てくださいね

堺市のちんちん電車

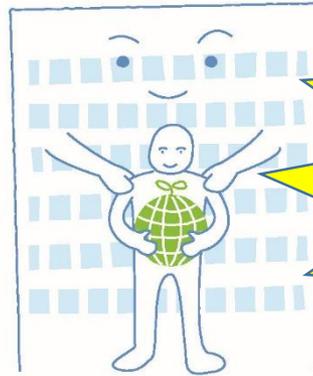
企業概要

設立：平成15年
 所在地：大阪府堺市
 従業員数：64名
 業態：産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬・積替保管及び中間処理

環境人づくり 企業大賞 2016

取組募集

「環境」の時代、
発展する企業は「人づくり」から。



既存事業者
のモチベー
ションアップの
ための施策

募集対象 地球環境と調和した企業経営の
必要性を認識し、その実現のため自ら進んで行動する自社社員の
育成に係る取組

募集期間 平成28年
9月15日(木)～
11月17日(木)

応募資格 日本国内の企業

※本表彰でいう「企業」とは営利企業のみならず、公益法人、独立行政法人等を含む広義の事業者という意味です。

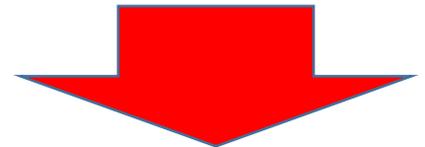
- ・大企業、中小企業のそれぞれに「環境大臣賞」を授与します！
- ・優良な取組に「優秀賞」と「奨励賞」を授与します！

受賞企業の声

- 他部門の社員や経営者層にアピールできて、取組に対する社内の評価が高まりました！
- 長年、苦心して取組を支えてくれた担当社員を褒めることができ大変嬉しく思います。担当社員のモチベーションも高まっています。
- 受賞をきっかけに社員の意識も変わってきました。さらに取組を継続・改善して、自社の企業文化となるまで育てていきたいと思います。
- 今後も社員育成を通じた地域の方々との関係づくりを進めていきたいと思います。

主催 環境省、環境人材育成コンソーシアム (EcoLeaD)
 後援 一般社団法人経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、日本商工会議所
 協力 一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議、日本環境教育学会、サステナビリティ・コミュニケーションネットワーク
 運営 一般財団法人持続性推進機構

昨年度の応募者数
19件／7800
(0.2%)



応募事業者の
数が全く増えない

地球と地域の未来へ 今できること

エコアクション21のすすめ



エコアクション21で 「わ」^{*}を創ろう

企業価値向上ツール「エコアクション21」のすすめ Vol.2
～バリューチェーンの価値向上に取り組む、大手・中小事業者の実践例～

※エコアクション21で人と人が「輪」になり、事業者と社会が「環」になって、
みんなで地球や将来世代に「和」を残そうという想い

中央事務局の普及推進施策

○中央事務局は、グリーン化プログラムの推進と認証取得事業者向けの普及推進を押し進めています。

- ・10年継続事業者への感謝状と記念品の贈呈
- ・認証取得事業者へのプレートの配布
- ・車等に貼れるステッカーの頒布(有料)
- ・フォローアップセミナーの実施
- ・エコプロダクツ展でのブース出展
- ・エコアクション21とGP紹介のビデオ、パネル作成
- ・エコプロダクツ展でのGP普及のためのセミナー



私たちは、地域と地球の環境に配慮した事業者です



©環境省

エコアクション21

認証番号 1234567

IPSuS





認証番号 1234567



エコプロダクツ展

- 開催時期：2016年12月8日（木）～
10日（土）
- 開催場所：東京ビッグサイト
（東京・有明）
- エコアクション21ブース（環境省ブー
スの向かい）
- セミナー：12月9日 午後1時30分～

3万件に向けて、我々が打ち立てる『旗』

ジョン・F・ケネディ大統領就任演説抜粋

(1961年1月20日)

今このとき、この場所から、敵味方の区別なく、すべての人に伝えましょう。**たいまつ**はアメリカの新しい世代に渡されました。

同胞であるアメリカ市民の皆さん、**国があなたのために何をしてくれるかではなく、あなたが国のために何ができるかを考えようではありませんか。**

また同胞である世界市民の皆さん、**アメリカがあなたのために何をしてくれるかではなく、人類の自由のために共に何ができるかを考えようではありませんか。**

3万件に向けて、我々が打ち立てる『旗』

エコアクション21自体の価値を高める

関係者全ての力量の向上(8つのご利益)

エコアクションに取り組む企業の代表者が
元気になる、向上する

エコアクションに取り組むことによる
企業価値の向上

審査人の力量向上に向けて(試案) 複合的な力量向上・評価のための取組の必要性

審査人

- ・最新の環境問題・法改正等の知識を自ら習得する(研修会を含む)
- ・判定事例、審査事例研究会に参加し、優良事例、問題事例を学ぶ
- ・他の審査人の審査に同行する(他者の方法を参考にする)
- ・他の審査人が審査に同行し、改善点をアドバイスする
- ・審査結果に基づき、判定委員会が改善点をアドバイスする
- ・審査報告書提出状況等に基づき、地域事務局が改善点をアドバイスする
- ・事業者アンケートの結果を参考にする(8つのご利益へのアドバイス)
- ・Facebookを活用し、様々な事例を共有するとともに、自分のものとする
- ・認定・更新時に業務基本方針、計画を策定し、自己評価する

一人親方、「自己流10年」からの脱却

地域事務局の運営能力向上に向けて(試案) 地域事務局としての組織的信頼性向上の必要性

地域事務局

- ・環境省関連事業を行うにあたっての信頼性の確保
- ・適切な力量を有する地域事務局員のビジネスタイムの常駐
- ・適切な財政的基盤
- ・組織としての「ガバナンス」
- ・審査人選任、審査判定結果に誰が責任を持っているか
- ・普及活動の積極的、計画的実施
- ・審査人の力量向上施策の積極的、計画的実施
- ・認定・更新時に業務基本方針、計画を策定し、自己評価する

信頼でき、積極的な事業を行う体制の構築

今後の全国大会の開催について

■ 全国大会開催地域の確定

2017年度：九州・沖縄：福岡

2018年度：関東地域

2019年度：中国地域

2020年度：東海地域

2021年度：四国地域

2022年度：北陸・信越地域

大阪大会を終えて

ご後援をいただいた環境省、大阪府、大阪市長様、誠にありがとうございました。

有意義なご講演をいただいた竹原様、**元気な会社・人の共通点「あいうえお」**は、エコアクション21の8つのご利益そのものでした。とても勇気づけられるとともに、進んでいく道の、打ち立てた旗の正しさを再認識しました。
厚く御礼申し上げます。

大阪大会を終えて

素晴らしい事例報告をしていただいた中
農製作所株式会社様、株式会社ソルテッ
ク工業様、本当にありがとうございました。
エコアクション21を本当に活用されてい
ることをお聞きし、とてもうれしく、そして**こ
れからの進むべき道**を示唆していただき
ました。

厚く御礼申し上げます。

大阪大会を終えて

分科会、開催前は本当にうまくいくのか、正直、心配でした。

しかし、できあがったハンドブックは、**ものすごく素晴らしいもの**でした。

そして分科会の運営も**完璧で、内容も極めて高く、充実**していました。

ご苦労様、そしてありがとうございました。

大阪大会を終えて

分科会発表をされた審査人の方、ご苦労様でした。**大変でしたね。**

環境省の施策、ガイドライン改訂についてご説明いただいた環境省の齋藤様、**いつも変わらぬエコアクション21への熱い思い、ご尽力に感謝致します。**

地域事務局大阪の事例報告をしていただいた宇田様、**大阪の取組は各地域事務局の手本**です。ありがとうございました。

大阪大会を終えて

パネルディスカッションのパネラーの
大阪府中小企業家同友会の上島様、環境省
の奥山様、大阪市の井原様、地域事務局大
阪の宇田様、持続性推進機構の安井理事長、
そしてコーディネーターの魚住様

3万件に向けた新しい方向性が確認でき、そのあり方が示されたと思います。

ありがとうございました。

大阪大会を終えて

企画、運営にご尽力をいただいた、1年近くにわたり、何回も何回も会議を重ね、さらにはハンドブックを分担執筆された、地域事務局大阪を中心とする大会関係者の皆さん、本当に、本当にご苦労様でした。

“なにわの底力”を見せていただきました。
た。

ありがとうございました。

来年度に向けて

来年、2017年は、いよいよ『**新ガイドライン**』が発行されます。

それに伴い、**新制度**でエコアクション21認証・登録制度を運営することとなります。

エコアクション21自体の価値を高めるとともに、エコアクションに取り組むことによる企業価値の向上を目指していかなければなりません。

全ての関係者が一丸となって、取り組んでいきましょう

来年度に向けて

第12回の全国大会は、
2017年10月20日(金)～21日
(土)に、
ヒルトン福岡シーホーク
で開催します。

博多でお会いしましょう!